

文学部・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・心理学部

の必修外国語

各学部では、必修外国語科目（英語・初修外国語〈ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・韓国語〉）を、12単位取得する必要があります。

文学部・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・心理学部の必修外国語は、「読む・聴く・話す・書く」といった技能のレベルアップを図るとともに、国際社会において確固とした判断・主張・行動ができるための素地の育成をめざします。1年次には英語と初修外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・韓国語のうち一つ）を併修（両方も履修）し、2年次には英語か初修外国語のどちらかを選択して学びます。計12単位が卒業するための必修単位数となります。

※留学生（在留資格が「留学」）の方は、必修外国語の履修にあたっては履修上の注意が必要ですので、必ず各学部教務課の指導を受けてください。

1 必修外国語の選択について

①入学前：初修外国語の言語選択

入学前に、希望する初修外国語を5つの言語の中から選択してください。みなさんの選択を最重視しますが、第1希望～第5希望の言語を必ず選択してください。どの言語になるかは、新入生オリエンテーション期間中にWEB履修登録画面にて発表します。各言語の内容については「5 初修外国語の紹介」を参照してください。

②1年次10月：英語重視型か初修外国語重視型の選択

2年次の履修パターン（英語重視型・初修外国語重視型）については、1年次の10月頃に希望調査を行い、12月頃に決定します。

【選択スケジュール】

<入学前>

WEB入学手続き

初修外国語の言語選択：「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「スペイン語」「韓国語」のうちから、いずれか1つを選択します。



<1年次生>

新入生オリエンテーション期間中

履修言語の発表：（「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「スペイン語」「韓国語」から履修する言語を発表）



<1年次生>10月（予定）

履修パターンの選択調査：「英語重視型」「初修外国語重視型」のいずれかを選択します。
※履修パターンは変更できませんので、慎重に選択してください。



<1年次生>12月（予定）

履修パターンの発表：詳しくは別途指示します。

※発表後、一旦決定した履修パターンの変更は認められません。

<2年次生>4月

「英語重視型」

「初修外国語重視型」

～履修パターンごとの履修開始～

2 必修外国語の単位数について

1年次		2年次		
第1 Semester	第2 Semester	履修パターン	履修パターン	
<英語 4単位>		英語重視型	<英語4単位>	
英語総合1(A) (週1回:1単位)	英語総合2(A) (週1回:1単位)		英語総合3(A) (週1回:1単位)	英語総合4(A) (週1回:1単位)
英語総合1(B) (週1回:1単位)	英語総合2(B) (週1回:1単位)	英語総合3(B) (週1回:1単位)	英語総合4(B) (週1回:1単位)	
<初修外国語 4単位>		初修外国語重視型	<初修外国語4単位>	
I (週2回:2単位)	II (週2回:2単位)		III A (週1回:1単位)	III B (週1回:1単位)
		III C (週1回:1単位)	III D (週1回:1単位)	

必修外国語として必要な12単位は、英語と初修外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・韓国語）を組み合わせて履修します。第1 Semesterと第2 Semesterは、英語（4単位）及び入学前に選択した初修外国語（4単位）をそれぞれ週2コマ（計8単位）履修しますが、1年次の10月頃に2年次の履修パターン調査（英語重視型・初修外国語重視型）を行い、第3 Semesterからは、その履修パターンに従い、英語もしくは入学前に選択した初修外国語のいずれかを4単位履修するのが原則となります。

【参考】

本学では、Semester制を採っています。Semester制とは、半年を1学期とするもので、1学年を第1学期（4月～9月：前期）、第2学期（10月～翌年3月：後期）の2学期に区分し、以後第4学年まで計8学期にわたって教育課程（カリキュラム）の編成を行うものです。学年、学期、Semesterの関係は次のとおりです。

第1学年（1年次）		第2学年（2年次）		第3学年（3年次）		第4学年（4年次）	
第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester	第5 Semester	第6 Semester	第7 Semester	第8 Semester
（前期）	（後期）	（前期）	（後期）	（前期）	（後期）	（前期）	（後期）

3 必修外国語の教育内容について

●1年次

〈英語〉4単位

英語総合1(A) / 1セメ	読解に重点を置いた教材を用いて、英文の大意を速くかつ正確に把握する能力の向上を目指します。
英語総合2(A) / 2セメ	
英語総合1(B) / 1セメ	視聴覚教材を重点的に用いて、基本的な内容の英語が聞き取れる程度まで聴解能力の向上を目指します。
英語総合2(B) / 2セメ	

〈初修外国語〉4単位

I / 1セメ	発音練習からはじめ、話し言葉を中心に基本的な表現を修得します。この過
---------	------------------------------------

	程を通して初歩的文法事項について学修します。
Ⅱ / 2セメ	正確な発音の修得につとめるとともに、話し言葉を中心に基本的表現を修得します。また書き言葉についても注意を向け、初歩的文法事項についての学修を一通りすませます。

●2年次

①英語重視型（英語 8 単位＋初修外国語 4 単位）

〈英語〉 4単位

英語総合3(A) / 3セメ 英語総合4(A) / 4セメ	1年次よりもやや高度な読解用の教材を用いて、専門的な内容を持った英文にも対応出来るような、より総合的な読解力の養成を目指します。また、読み取った情報について、自身の考えを英語で表現する練習も行います。
英語総合3(B) / 3セメ 英語総合4(B) / 4セメ	1年次よりもやや高度な視聴覚教材を用いて、ある程度の長さを持った英文を聞き取ることが出来るような、より総合的な聴解能力の養成を目指します。また、聞き取った情報について、自身の考えを英語で表現する練習も行います。

②初修外国語重視型（初修外国語 8 単位＋英語 4 単位）

〈初修外国語〉 4単位

Ⅲ A / 3セメ Ⅲ B / 4セメ	日常生活における口頭によるコミュニケーションに最低限必要な表現を修得します。
Ⅲ C / 3セメ Ⅲ D / 4セメ	簡単な文章が読め、書くことができる能力をつけます。このために必要な文法事項を学修します。

4 文学部の初修外国語について

①哲学科哲学専攻は、ドイツ語またはフランス語のどちらかを選択してください。

②以下の学科・専攻では、それぞれ次のように言語選択することを推奨します。

歴史学科東洋史学専攻：中国語

英語英米文学科：ドイツ語またはフランス語

③前記以外の学科・専攻は、自己の判断で選択してください。

5 初修外国語の紹介

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・コリア語は大学で初めて学ぶ学生が大半でしょう。各言語はどのようなものなのか、紹介いたします。

みなさんをご存知のように、いまや地球上のほとんどの国や地域の情報が、自由に行き交う世界が出現しています。みなさんの多くが中学校から学習してきた「英語」は、みなさんがそうした世界のさまざまな国や地域の姿を知ろうとするときに役立つ重要な言語ではありますが、世界中で使われ、世界各地でさまざまな情報の発信や受信の機能を果たしてい

る言語は英語以外にも無数に存在します。

本学では、そうした英語以外の多様な言語の中から、これまでの歴史的・社会的・文化的発展の流れから見て、日本や世界にとって重要な位置を占めていると思われる5つの言語（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語）を初修外国語として必修科目のなかに組み入れています。みなさんは、これら5つの言語のなかから、どれかひとつを選択して英語と組み合わせて学修することになります。

英語以外の言語を学修する大きなメリットとしては、以下の3点が挙げられます。

第1に、複数の言語を知ることによって、言語というものの普遍的な構造や機能をよりよく理解することができるようになるということ。

第2に、英語の学修だけでは知りえない世界中のさまざまな国や地域の社会や文化を知ることによって、現代世界を複眼的に見る視点を獲得することができるということ。

第3に、英語圏以外の国や地域を実際に訪れる機会にめぐまれたときに、これらの言語をその土地の生活に密着したコミュニケーションの道具として具体的に活用できるということ。

もちろん、初修外国語を学ぶメリットはこれだけではありません。実際に学修することで様々なことに気がつくと思います。

5つの言語からどれを選ぶかは、みなさんひとりひとりの判断に委ねられています。各外国語の紹介を参考にしながら、よく考えて結論を出してください。

ドイツ語

ドイツと聞けば深々と生い茂った森、詩人、哲学、音楽、ワイン、ビール、ソーセージ、サッカー、車、そしてベルリンの壁などいろいろなことが思い起こされることでしょう。日本とドイツの交流はとりわけ明治維新以降、学術分野のみならずさまざまな分野で盛んに行なわれ、ドイツ文化は私たちの日常生活にも深く溶け込んでいます。たとえば12月になるとベートーヴェンの第九の合唱「歓喜の歌」が日本中に響き渡ります。小学校のときに習った「ちょうちょ」はもとはドイツのメロディ。みなさんがドイツ語を学び始めたらいろいろなところで「あつ」と思うような発音があるでしょう。

さて、「ドイツ語」ってどんなことばだろうと思っている人、アルバイトをしたことはありませんか。リュックサックを背負って山登り、冬は雪景色のゲレンデにきれいなシュプールを描く。これらのカタカナ語はすべてドイツ語です。ドイツ語はドイツだけではなく、オーストリア、スイス、ルクセンブルク、リヒテンシュタインなど、中央ヨーロッパで一億人以上の人々に使われている言語です。言語学的には英語と近い姉妹関係にあり、ともにゲルマン語に属します。文法や語彙などに共通するものが多く、英語をすでに学習したみなさんにはとても親しみやすい初修外国語となるのではないのでしょうか。

ことばと文化は密接に結びついています。ことばは文化であると言っても過言ではないでしょう。英語によるグローバル化がますます進む21世紀にあっても、ヨーロッパの人々と交流するには、新しい言語を学び、積極的に異文化の中に飛び込んでいくことが必要です。ヨーロッパ最大の言語人口を誇るドイツ語を学ぶことは、私たちの将来の活躍に向けて視野を広げ、貴重な足がかりとなるでしょう。

ドイツが再統一を果たしてからもう30年近くが経ちます。ヨーロッパの統合という目標のなかでドイツの重要性はますます大きくなっています。また、環境問題、移民問題など地球が抱えている諸問題において世界をリードするドイツ。日独の交流はこれまで以上に重要なものとなるでしょう。それを支えるものは、やはり私たちが「お互いにことばを学びあう」ことです。みなさん、ドイツ語を通して、世界を、日本を見つめなおしてみませんか。

授業の進め方

ドイツ語 I・II で初級文法を学習し、講読・会話を中心としたコミュニケーション能力の修得を目指します。週2回の授業においては、日本人の教員からは文法・講読を主に、ネイティブスピーカーの教員からは初歩的な会話や表現を学ぶことを原則とします。

到達目標

1) 英語重視型の学生

自分にとって身近な事柄について、基本的な語句や表現を組み立ててやりとりをすることができる。

2) ドイツ語重視型の学生

自分にとって身近な事柄や関心のある事柄について、やりとりをすることができる。単純な方法で結びつけられた、脈絡あるテキストを作ったり理解することができる。

フランス語

フランス語は世界で2番目に多くの国々や地域で使用されている言語で、2億人以上の人々によって話されていると言われます。では、フランス語はどんな言語なのでしょうか。さしあたり英語と比較してみようと思います。英語とフランス語は文法の仕組みが似ています。単語の多くも語源が同じです。語順もほぼ同じです（英語と異なる語順になることもあります。その場合、日本語の語順に近づくので、わたしたちには馴染みやすくなります）。また、フランス語の発音は難しいとよく言われますが、一定の規則さえ覚えてしまえば、英語よりもはるかに簡単です。

フランス語は英語と文化的背景が共通している部分が多く、また英語と表現法が類似していて学びやすいといえます。このことは英語圏の高校、大学で初修外国語としてフランス語を学習する人が非常に多いという事実からもわかります。また、スイスやベルギーでも使われていますし、英語圏も含めたヨーロッパ諸国で外国語を話す人のうち、フランス語を話す人の割合が非常に高いこともよく知られています（これはフランス語が19世紀までヨーロッパで準公用語の役割を果たしていたという歴史的事情にも起因するかもしれません）。

さらに、国連やオリンピック（2024年はパリで開催されます！）の公用語になっていることや、2018年にサッカーのワールド・カップで優勝したフランス代表（メインのユニフォームの青色に基づいてLes Bleusという愛称がついています）のメンバーをふりかえてみましょう。そこからは、ヨーロッパだけでなく、アフリカやカナダ、カリブ海など、フランス語を公用語とする国々や地域（フランコフォニーと総称されます）が世界中に広がっているとわかります。そして、そうした国々や地域では、フランス語やフランス文化とその土地固有の言葉や文化が混交して独特の言語や文化が形成されているのです。

フランス文化は、歴史、文学、美術、音楽、演劇、映画、さらにはモード、料理、ワインにいたるまで広い分野に及んでいます。みなさんもフランス語を通して新しい知と感性の冒険を楽しんでみませんか。

授業の進め方

文法と会話が同時に習得できる統一教科書を用いて学習します。I、IIでは、週2回の授業のうち、ひとつは日本人の教員が基本文法を教え、もうひとつはフランス人の教員が初歩的な会話や表現を教えることを原則とします。IIIでは、中級文法を習得し、同時により高度な読解やコミュニケーションができるように学習します。

到達目標

1) 英語重視型の学生

自分にとって身近な事柄について、基本的な語句や表現を組み立ててやりとりをすることができる。

2) フランス語重視型の学生

自分にとって身近な事柄や関心のある事柄について、やりとりをすることができる。単純な方法で結びつけられた、脈

絡あるテキストを作ったり理解することができる。

中国語

中国は昔から日本にとって最もつながりの深い国であり、中国のことばは日本文化の形成に大きな影響を及ぼしてきました。現在、中国語を母語とする人は世界に約12億人以上いると言われており、世界最大の話者人口を有します。中国語は世界一の巨大市場を擁する国のことばとして、ビジネス界でニーズが高まっているとともに、近年では中国語圏からの訪日観光客も急増し、私たちの生活においてすっかり身近なことばとなりました。京都は、中国・台湾・香港やシンガポールなどから年間数百万人もの観光客が訪れる観光都市です。そんな京都で大学生になるのを機に、皆さんも中国語を学んでみませんか。

中国語には多くの方言がありますが、大学では“普通話”（中華人民共和国において公用語として定められた標準中国語のこと）と呼ばれる共通語を学びます。中国語と日本語では「漢字」は共通するものが多いですが、発音体系が異なるため、まず“ピンイン”というローマ字表記法によって中国語の発音を学びます。一音一音に“声調”というイントネーションの区別があり最初は大変かもしれませんが、この発音をマスターすれば歌をうたうような心地よさを味わうこともできます。

毎年12月には「中国語暗誦・スピーチコンテスト」が開催され、日頃の学習成果を発揮する場となっています。また、北京・上海・大連・瀋陽・台湾などの諸大学への一年間の交換留学制度もあり、2年次以降は夏休みの短期留学プログラムに参加することもできます。何より、龍谷大学には中国語圏からの留学生が数多く在籍しているので、キャンパス内でも気軽に交流することができます。中国語の学習を通して世界を広げてみましょう。

授業の進め方

1年次対象のⅠ・Ⅱでは、“ピンイン”による発音の習得に重点を置きながら、文法の基礎を学びます。週2回の授業で、統一教材を使用して簡単な会話文を暗誦し、実際の会話に活かせるよう応用練習を行います。

2年次対象のⅢでは、週1回は読解、週1回は会話を中心とした統一教材を使用し、1年次で学んだ基礎を固めるとともに、より広い視野から中国語を学び、全体的な運用能力を高めます。

到達目標

1) 英語重視型の学生

自分にとって身近な事柄について、基本的な語句や表現を組み立ててやりとりをすることができる。

2) 中国語重視型の学生

自分にとって身近な事柄や関心のある事柄について、やりとりをすることができる。単純な方法で結びつけられた、脈絡あるテキストを作ったり理解することができる。

スペイン語

スペイン語はスペイン本国、そしてメキシコ・アルゼンチン・ペルー・キューバをはじめとするラテンアメリカ諸国など合計21ヶ国で公用語として使用されており、その人口は5億人近くに上ります。国連の公用語の一つにもなっており、世界の共通語として重要な役割を担っています。また昨今アメリカ合衆国においても、ニューヨークやロサンゼルスをはじめとする広い地域で、スペイン語の重要性が高まっています。それは、ラテンアメリカ諸国から移住してきたヒスパニック系住民が急増しているためで、その数は5千万人を超えています。

では、スペイン語はどのような言語なのでしょう？スペイン語はラテン語から派生したロマンス語系といわれることばの一つで、フランス語・イタリア語・ポルトガル語と兄弟のことばです。これらの言語は、文の構造・文法・語彙が互

いによく似通っています。

スペイン語の何よりの特徴は、発音が日本語とよく似ている点です。スペイン語には日本語とおなじく a / e / i / o / u の5つの母音があり、一つ一つのことばがはっきりと発音され、私たち日本人にとって聞き取りやすく、発音しやすいことばです。たとえば、「傘」と日本語でいえば、スペイン人には「家」を意味する casa という単語に聞こえ、「ブランコ」といえば、「白い」を意味する blanco となるのです。

最後にスペインはどのような国か、一言しておきましょう。スペインは歴史と文化の国です。ローマ時代の遺跡もあれば、イスラム文化の影響も色濃く見られます。そして、プラド美術館やガウディの建築物など芸術的な魅力にも満ちています。そこに住む人々は人なつこく親切で、気軽に「¡Hola! (オラ!)」と話しかけてくれます。気候もよく、料理もおいしく、まるで自分の故郷に戻ったような気のする国です。

龍大生も毎年何人かがスペインやラテンアメリカ諸国に出かけ、現地の人々と交流を持っています。また、交換留学制度を利用して、バルセロナ自治大学（スペイン）・バレンシア大学（スペイン）・プエブラ栄誉州立自治大学（メキシコ）に1年間留学するチャンスもあります（年間最大7名）。皆さんも大学入学を機にスペイン語を学び、ラテン文化に触れてみてはいかがでしょうか。

授業の進め方

I、IIでは統一教材を使用し、1年間を通してスペイン語の文法と会話の基礎を学びます。原則的に、週2回の授業のうち1回は文法を、もう1回は会話を中心に進めます。

IIIでは、より実用的なスペイン語運用能力を身に付けることを目標とし、中級レベルの文法と会話を学びます。具体的には、文法のクラスでは平易なスペイン語で書かれた読み物の講読と練習問題を通して、スペイン語圏の国々の文化に触れながら、文法の基礎を確立していきます。また会話のクラスでは、日常生活の様々な場面における会話表現を学ぶことで、実際にスペインやラテンアメリカ諸国に行っても困ることのないレベルのオーラル・コミュニケーション能力の養成を目指します。

到達目標

1) 英語重視型の学生

自分にとって身近な事柄について、基本的な語句や表現を組み立ててやりとりをすることができる。

2) スペイン語重視型の学生

自分にとって身近な事柄や関心のある事柄について、やりとりをすることができる。単純な方法で結びつけられた、脈絡あるテキストを作ったり理解することができる。

コリア語

コリア語は朝鮮半島を中心とした地域で話されている言語です。韓国（大韓民国）と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）における唯一の公用語であるだけでなく、中国の延辺朝鮮族自治州および長白朝鮮族自治州において中国語と併用される公用語でもあります。また、世界中に存在する朝鮮半島出身者のコミュニティの一部でも用いられており、母語話者数は約7700万人にのぼります。

一般的なイメージに反して、日本語を母語とする人がコリア語を学び始める際の敷居は決して低いとは言えません。まず、文字が第一の難関です。英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語ではラテン・アルファベット、中国語では漢字という、既に馴染みのある文字を使用しますが、コリア語ではハングルという全く未知の文字を用います。また、コリア語は日本語よりも子音と母音の種類が豊富であるため、多くの発音を新たに習得しなければなりません。その上、隣り合った子音同士が相互に影響しあって変化する現象があり、その規則も覚えなければなりません。そして、文字と発音を終え

た後には、日本語とは異なる動詞や形容詞の活用が待ち構えています。

とはいえ、文字・発音・活用の三つの壁さえ乗り越えてしまえば、それ以降の学習は楽に感じられるはずです。韓国語と日本語は基本的な語順が同じで、助詞や補助動詞、敬語の用法が非常によく似ています。また、韓国語の語彙において大きな比率を占める漢字語には、近代以降に日本から輸入した語彙が多く含まれています。そのため、日本語との発音の対応関係さえ掴んでしまえば、容易に語彙数を増やすことができます。

21世紀に入ってから、日本と韓国は文化的に急接近しました。現在は音楽、ドラマ、料理、ファッション、美容などの文化的な交流だけではなく、観光客や留学生など人的な交流も盛んです。歴史問題に起因する外交摩擦が起こることもありますが、長い目でみれば、民間レベルにおける交流はさらに分野を広げていくことが予想されます。大学生のうちに韓国語の基礎を身に付けておくことは、社会に出てからの活躍の幅を広げることに繋がると期待されます。

授業の進め方

韓国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの授業では、統一教科書を用いて韓国語を学習します。「話す・聞く」を重視した授業を週に1回、「書く・読む」を重視した授業を週に1回受けることで、「話す・聞く・書く・読む」の四技能をバランスよく学習します。

さらに韓国語の学習を続けていきたい学生のためには韓国語セミナーⅠ、Ⅱの授業が、韓国語を初修外国語として選択しなかったが韓国語の学習を希望する学生のためには韓国語コミュニケーションの授業が準備されています。

到達目標

1) 英語重視型の学生

自分にとって身近な事柄について、基本的な語句や表現を組み立ててやりとりをすることができる。

2) 韓国語重視型の学生

自分にとって身近な事柄や関心のある事柄について、やりとりをすることができる。単純な方法で結びつけられた、脈絡あるテキストを作ったり理解することができる。

6 留学生の必修外国語について

日本語（留学生対象）

留学生は日本語の科目と「留学生のための英語入門」を必修外国語として12単位取得しなければなりません。

1～4セメスターの間に、日本語の科目を取得できるようクラスを配当しますので、指定された科目を履修してください。

授業の進め方

各科目で進め方や評価、到達目標が異なりますので、シラバスをよく読んで授業に臨んでください。

到達目標

(日本語科目の共通到達目標)

- 1) 日本語によるアカデミックなコミュニケーション活動に主体的に参加することができる。
- 2) 社会的、文化的な事柄に対して多角的な見方ができ、協働作業や異文化間における仲介者として行動できる。

留学生のための英語入門 A・B (留学生対象)

留学生は「留学生のための英語入門」A・Bを必修外国語として履修することができます。

「留学生のための英語入門 A」

英語を母語とせず、英語を学んだことがない、あるいは学習期間が1年程度の留学生のための英語入門クラス。

到達目標

基本的な文法学習を基に、日常的なことについて「話す・聞く・読む・書く」ことのできる能力を身につけ、実践的な英語力の基礎を身につけることを目指します。

授業の進め方

「話す・聞く」技能を育成するために英語を口頭で使用する活動、「読む・書く」技能を育成するための文法学習や、文を書いたり読んだりする活動を行います。

「留学生のための英語入門 B」

英語を母語としない留学生で「留学生のための英語入門 A」を修了あるいは修了レベルの英語力を持つ留学生のための英語入門クラス。

到達目標

基本的な文法学習を基に、日常的なことについて「話す・聞く・読む・書く」ことのできる能力の基礎を固めつつ、平易な英語で書かれた文章の読解など発展的な英語力の養成を目指します。

授業の進め方

「話す・聞く」技能を育成するために英語を口頭で使用する活動、「読む・書く」技能を育成するための文法学習や、文を書いたり読んだりする活動を行います。

※「日本語」・「留学生のための英語入門 A・B」の履修にあたっては履修上の注意が必要ですので、必ず各学部教務課の指導を受けてください。

7 英語プレイスメントテストについて

1年次の英語科目の履修にあたり、教育効果の向上の一助として、入学時に「英語プレイスメントテスト」を実施し、成績をもとにした習熟度別のクラス編成を行っています。このプレイスメントテストは、インターネットに接続されたパソコンで実施するテストとして、文学部・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・心理学部の学生に受験いただきます(3月上旬～下旬までを実施期間として予定しています)。

詳細については、3月上旬を目途に龍谷大学ホームページ内の「新入生特設サイト」にお知らせします。必ず受験するようにしてください。